



平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年8月7日

上場会社名 株式会社ネットワークバリューコンポネンツ 上場取引所 東
 コード番号 3394 URL http://www.nvc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 渡部 進
 問合せ先責任者 (役職名) アドミニストレーション部 (氏名) 寺田 賢太郎 TEL 046(828)1804
 ディレクター
 四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	1,496	32.7	56	56.1	52	117.2	33	—
25年12月期第2四半期	1,128	△13.2	35	△65.1	24	△76.8	△4	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 △4百万円 (—%) 25年12月期第2四半期 7百万円 (△92.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	35.55	—
25年12月期第2四半期	△4.80	—

(注) 当社は、平成25年11月14日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第2四半期	1,255	203	16.2	215.53
25年12月期	1,313	207	15.8	219.91

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 203百万円 25年12月期 207百万円

(注) 当社は、平成25年11月14日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,679	7.2	26	△54.1	16	△54.7	66	—	70.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期2Q	952,100株	25年12月期	952,100株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	8,400株	25年12月期	8,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期2Q	943,700株	25年12月期2Q	943,700株

（注）当社は、平成25年11月14日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済情勢は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による個人消費の落ち込みがみられた一方、企業収益、雇用は改善傾向が続いており、先行きが不透明ななかで推移しました。

ネットワーク市場におきましては、標的型攻撃、DDoS攻撃等の新たな脅威やスマートフォンやタブレット端末の普及やクラウドサービスの進展によるIPトラフィック等の増加等、ネットワーク上での様々な課題に対する取り組みが着実に進展しております。

このような状況の中、当社グループは、引き続き、ニュータニックス社の仮想インフラアプライアンス製品やニクサン社のハイエンド・リアルタイム・ネットワーク監視ソリューション等の新製品の立ち上げに積極的に取り組みました。また、パートナーとの協業関係は、着実に伸展しており、受注への寄与としてその成果が現れつつあります。

ネットワークソリューション事業は、電力会社向けの大型案件を始めとして全般的に好調に推移し、ネットワークサービス事業につきましても、ネットワークの保守・構築といった従来型のサービスはもとより、マネージドVPNサービス等の自社サービスも好調に推移し、売上高は前年同期を大幅に上回りました。

利益面につきましては、低採算案件の増加、円安による売上総利益率の低下や子会社のイノコスの不振による売上総利益の減少があったものの、当社単体での売上の増加に伴う売上総利益の増加により、営業利益及び経常利益は前年同期を大幅に上回りました。また、当期純利益についても、経常利益の増加に加え、貸倒引当金繰入額が減少し、前年同期を大幅に上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,496,471千円（前年同四半期比32.7%増）、営業利益は56,060千円（同56.1%増）、経常利益は52,189千円（同117.2%増）、四半期純利益は33,546千円（前年同四半期は4,525千円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ57,757千円減少し、1,255,841千円となりました。これは主に、商品及び製品が103,279千円、投資有価証券が58,539千円、のれんが55,622千円減少した一方で、現金及び預金が108,635千円、前渡金が20,223千円、受取手形及び売掛金が17,777千円増加したことによるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ53,621千円減少し、1,052,447千円となりました。これは主に、前受金が111,915千円増加した一方で、買掛金が117,022千円、短期借入金が50,000千円減少したことによるものです。

なお、当第2四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比べ4,135千円減少し、203,394千円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の15.8%から0.4ポイント改善し16.2%となりました。

②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より109,435千円増加し、216,752千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比べ94,349千円収入が増加し、216,572千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が52,177千円、減価償却費が33,383千円、のれん償却額が55,622千円であり、また、たな卸資産が99,306千円減少、前受金が111,915千円増加したものの、仕入債務が117,022千円減少、前渡金が20,223千円増加したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比べ21,382千円支出が減少し、51,366千円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出41,132千円、保険積立金の取得による支出6,708千円、貸付による支出5,125千円があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比べ47,399千円支出が減少し、55,595千円の支出となりました。これは主に、短期借入金の返済による純支出50,000千円、長期借入金の返済による純支出5,258千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における営業利益及び経常利益実績値が通期の業績予想における営業利益及び経常利益予想値を上回っており、受注の状況も順調ではありますが、第3四半期以降の業況が不透明なことから、通期の業績予想につきましては、平成26年2月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	109,517	218,152
受取手形及び売掛金	350,953	368,730
商品及び製品	287,047	183,768
仕掛品	170	216
原材料及び貯蔵品	19	12
前渡金	69,917	90,141
繰延税金資産	10,000	—
その他	31,549	36,013
貸倒引当金	△18	△3
流動資産合計	859,156	897,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	22,876	21,419
工具、器具及び備品 (純額)	109,464	122,199
その他 (純額)	1,016	695
有形固定資産合計	133,357	144,314
無形固定資産		
のれん	111,245	55,622
その他	10,017	7,244
無形固定資産合計	121,263	62,867
投資その他の資産		
投資有価証券	137,955	79,415
長期貸付金	110,539	115,204
その他	61,728	67,409
貸倒引当金	△110,400	△110,400
投資その他の資産合計	199,822	151,629
固定資産合計	454,443	358,810
資産合計	1,313,599	1,255,841

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	192,735	75,712
短期借入金	204,000	154,000
1年内返済予定の長期借入金	91,992	98,452
前受金	325,731	437,646
未払金	78,698	96,009
未払法人税等	9,215	10,921
賞与引当金	—	1,397
その他	30,001	37,516
流動負債合計	932,374	911,657
固定負債		
長期借入金	122,776	111,058
資産除去債務	7,142	7,205
繰延税金負債	43,383	22,469
その他	393	56
固定負債合計	173,694	140,789
負債合計	1,106,069	1,052,447
純資産の部		
株主資本		
資本金	369,981	369,981
資本剰余金	386,231	386,231
利益剰余金	△615,636	△582,089
自己株式	△7,433	△7,433
株主資本合計	133,143	166,689
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,387	36,705
その他の包括利益累計額合計	74,387	36,705
純資産合計	207,530	203,394
負債純資産合計	1,313,599	1,255,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	1,128,086	1,496,471
売上原価	592,752	937,747
売上総利益	535,334	558,723
販売費及び一般管理費	499,431	502,662
営業利益	35,902	56,060
営業外収益		
受取利息	417	171
受取配当金	3	3
固定資産賃貸料	4,070	—
為替差益	—	2,635
その他	209	445
営業外収益合計	4,701	3,256
営業外費用		
支払利息	4,408	3,797
為替差損	6,844	—
支払手数料	5,011	3,073
その他	307	256
営業外費用合計	16,573	7,127
経常利益	24,030	52,189
特別利益		
固定資産売却益	3,896	—
特別利益合計	3,896	—
特別損失		
投資有価証券評価損	308	—
固定資産除却損	—	12
貸倒引当金繰入額	15,000	—
特別損失合計	15,308	12
税金等調整前四半期純利益	12,617	52,177
法人税、住民税及び事業税	3,351	8,686
法人税等調整額	13,791	9,944
法人税等合計	17,143	18,630
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,525	33,546
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,525	33,546

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△4,525	33,546
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,792	△37,682
その他の包括利益合計	11,792	△37,682
四半期包括利益	7,267	△4,135
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,267	△4,135
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	12,617	52,177
減価償却費	29,292	33,383
のれん償却額	55,622	55,622
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14,964	△14
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,713	1,397
受取利息及び受取配当金	△421	△175
支払利息	4,408	3,797
支払保証料	288	250
為替差損益 (△は益)	△2,106	636
有形固定資産売却損益 (△は益)	△3,896	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	308	—
売上債権の増減額 (△は増加)	190,194	△17,777
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△95,371	99,306
前渡金の増減額 (△は増加)	△60,496	△20,223
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△1,289	△4,252
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	98	13
仕入債務の増減額 (△は減少)	△65,975	△117,022
未払金の増減額 (△は減少)	△5,288	20,798
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△20,576	18,590
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	903	△677
前受金の増減額 (△は減少)	67,178	111,915
未払費用の増減額 (△は減少)	1,434	576
預り金の増減額 (△は減少)	△5,660	△12,935
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△2,220	1,301
その他	61	75
小計	125,785	226,763
利息及び配当金の受取額	796	159
利息及び保証料の支払額	△3,770	△4,047
法人税等の支払額	△1,374	△6,302
法人税等の還付額	785	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	122,223	216,572
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	11,000	—
有形固定資産の取得による支出	△36,924	△41,132
有形固定資産の売却による収入	336	—
無形固定資産の取得による支出	△3,883	—
保険積立金の積立による支出	△6,708	△6,708
貸付けによる支出	△39,859	△5,125
その他	3,290	1,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	△72,749	△51,366

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 1 月 1 日 至 平成25年 6 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 1 月 1 日 至 平成26年 6 月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△89,000	△50,000
長期借入れによる収入	30,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△44,298	△55,258
リース債務の返済による支出	△337	△337
その他	640	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△102,994	△55,595
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,106	△175
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△51,413	109,435
現金及び現金同等物の期首残高	247,406	107,317
現金及び現金同等物の四半期末残高	196,992	216,752

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ネットワーク関連商品の輸入、開発、販売、サポートとサービス及びネットワークインテグレーションを主要な事業内容としており、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。